

R6 学校評価アンケート 結果と考察

実施期間 R6.11.26~12.10

回答数(回答率) 生徒:47名(82.5%) 保護者:33名(66.0%) 教員12名

1 質問項目(町内各中学校共通)

※ 下表の水色の項目は、肯定的評価の割合が90%以上、ピンク色の項目は、肯定的評価の割合が80%未満を表しています。

※ 肯定的評価とは、A:「そうである」とB:「どちらかというそうである」の肯定的な回答を指します。

肯定的評価の割合

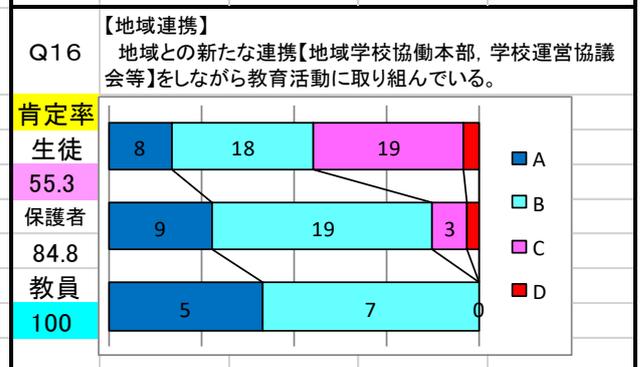
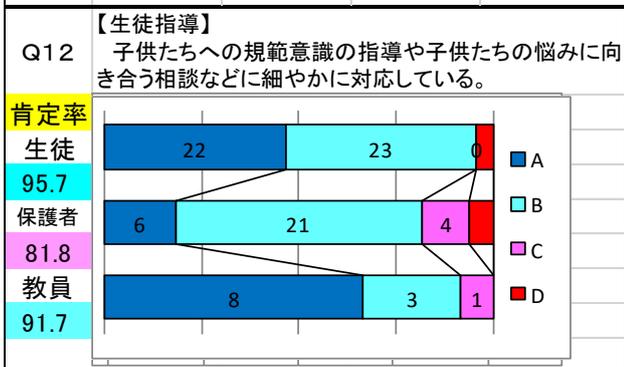
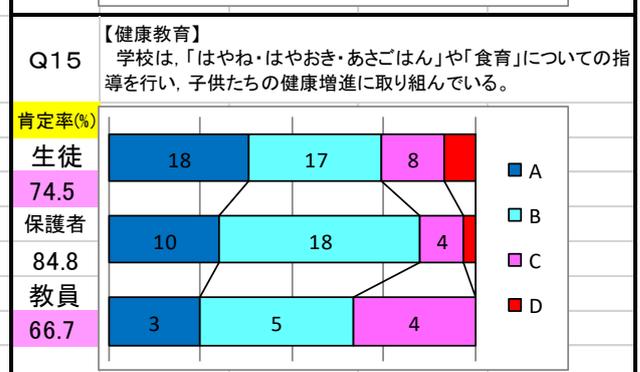
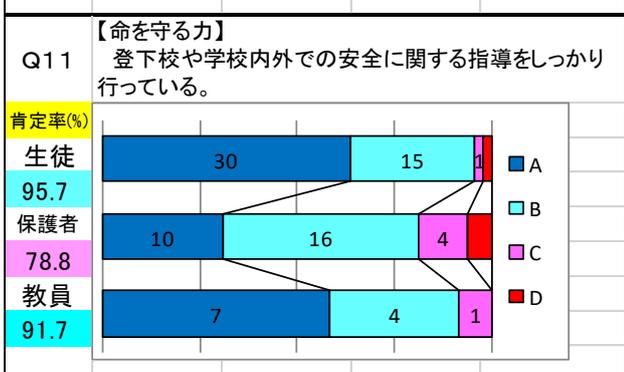
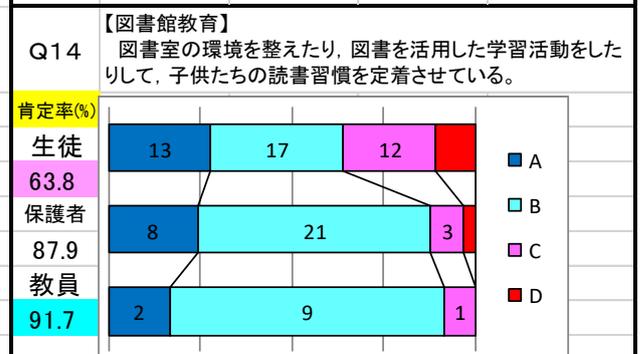
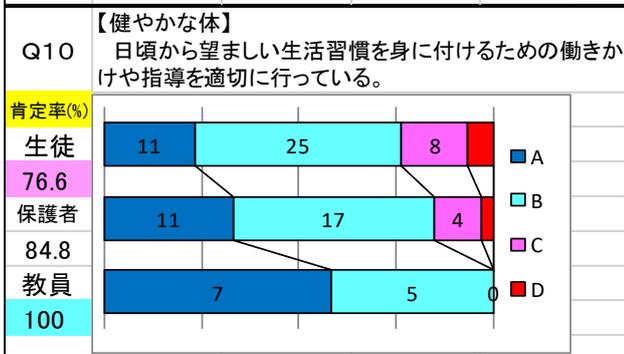
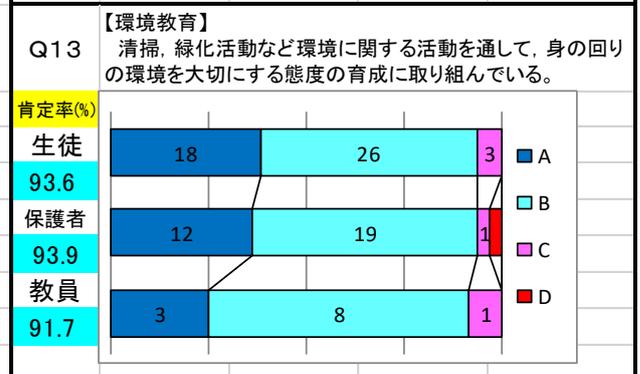
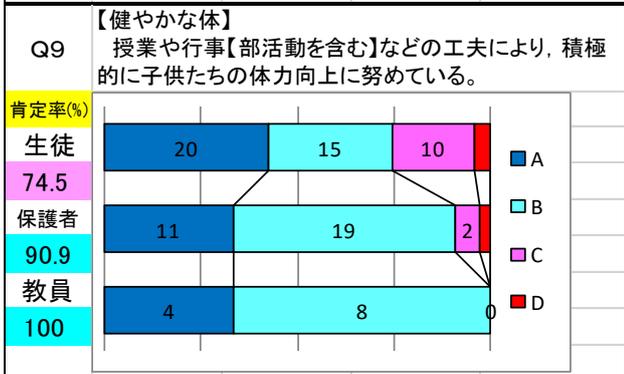
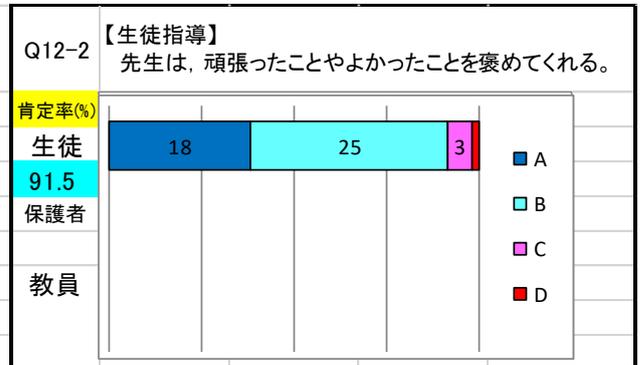
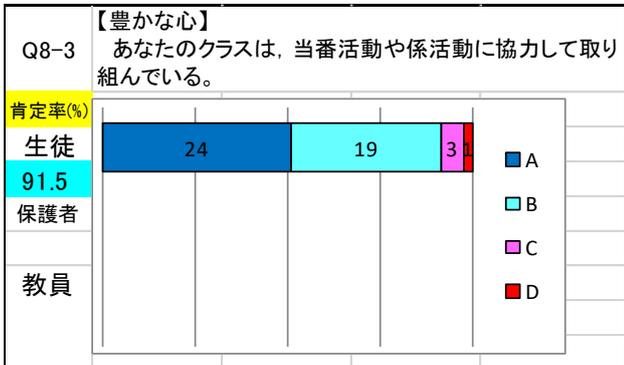
質問No.	質問項目	生徒	保護者	教員	肯定的評価の割合		
					90%以上	80%未満	
Q1	開かれた学校づくり		学校は、ホームページや各種便りなどを通して、子供たちの様子や学校教育目標等を伝えている。	ホームページや各種便りなどを通して、子供たちの様子や学校教育目標等を伝えている。	97.0	100	
Q2	開かれた学校づくり		学校は、保護者のみなさんが学校で子供たちの様子を見る機会(授業参観・公開行事等)を適切に設定し、公開している。	保護者の皆さんが学校での子供たちの様子を見る機会(授業参観、公開行事等)を適切に設定し、公開している。	93.9	100	
Q3	施設・設備・安全		学校は、施設や設備を適切に整備し、子供たちが安全に利用できるように配慮している。	施設や設備を適切に整備し、子供たちが安全に利用できるように配慮している。	97.0	100	
Q4	安全管理	あなたは、学校の避難訓練や町の防災訓練に真剣に取り組み、自分の命を自分で守れるようになっていますか。	学校は、避難訓練や防災に関する学習を計画的に行い、日頃から事故や災害などに対する指導を行っている。	避難訓練や防災に関する学習を計画的に行い、日頃から事故や災害などに対する指導を行っている。	100	90.9	91.7
Q5	魅力ある学校	あなたは、学校が楽しいですか。	学校は、子供たちの実態と社会の状況などを踏まえ、学習内容や行事等を適切に計画し、実施している。	子供たちの実態と社会の状況などを踏まえ、学習内容や行事等を適切に計画し、実施している。	87.2	90.9	100
Q6	確かな学力	あなたは、国語や算数・数学など、学習したことが身に付いていますか。	学校は、一人一人に応じたきめ細やかな指導を工夫し、基礎的・基本的な学習の内容の定着を図っている。	一人一人に応じたきめ細やかな指導を工夫し、基礎的・基本的な学習の内容の定着を図っている。	91.5	72.7	100
Q7	確かな学力	先生は、学習を分かりやすく教えてくれますか。	学校は、子供たちの実態を把握し、分かりやすい授業を工夫している。	子供たちの実態を把握し、分かりやすい授業を工夫している。	95.7	75.8	91.7
Q6・7-2	確かな学力	あなたは、宿題や家庭学習に進んで取り組んでいますか。			72.3		
Q8	豊かな心	あなたは、友達に優しくしたり親切にしたりしていますか。	学校は、道徳の授業やあいさつ運動などの実践活動により、心を育てる指導を行っている。	道徳の授業やあいさつ運動の実践活動により、心を育てる指導を行っている。	95.7	90.9	100
Q8-2	豊かな心	あなたは、あいさつや返事、身の回りの整理整頓などができていますか。			91.5		
Q8-3	豊かな心	あなたは、当番活動や係活動に協力して取り組んでいますか。			91.5		
Q9	健やかな体	あなたは、健康に気を付けたり、進んで運動したりしていますか。	学校は、授業や行事(部活動を含む)などの工夫により、積極的に子供たちの体力向上に努めている。	授業や行事(部活動を含む)などの工夫により、積極的に子供たちの体力向上に努めている。	74.5	90.9	100
Q10	健やかな体	先生は、みんなの健康を大切に思っ、外遊び、手洗いなどの声かけをし、はげましてくれますか。	学校は、日頃から望ましい生活習慣を身に付けるための働きかけや指導を適切に行っている。	日頃から望ましい生活習慣を身に付けるための働きかけや指導を適切に行っている。	76.6	84.8	100
Q11	命を守る力	あなたは、登下校や学校内外で安全に過ごし、命を大切にしようとしていますか。	学校は、登下校や学校内外での安全に関する指導をしっかり行っている。	登下校や学校内外での安全に関する指導をしっかり行っている。	95.7	78.8	91.7
Q12	生徒指導	先生は、みんなの話を聞いたり、いろいろと相談のってくれたりしていますか。	学校は、子供たちへの規範意識の指導や子供たちの悩みに向き合う相談などに細やかに対応している。	子供たちへの規範意識の指導や子供たちの悩みに向き合う相談などに細やかに対応している。	95.7	81.8	91.7
Q12-2	生徒指導	先生は、頑張ったことやよかったことをほめてくれますか。			91.5		
Q13	環境教育	あなたは、清掃、緑化活動などをおして、身の回りの環境を大切にしようとしていますか。	学校は、清掃、緑化活動など環境に関する活動を通して、身の回りの環境を大切にすることを育成に取り組んでいる。	清掃、緑化活動などの環境に関する活動を通して、身の回りの環境を大切にすることを育成に取り組んでいる。	93.6	93.9	91.7
Q14	図書館教育	あなたは、進んで読書をしていますか。	学校は、図書室の環境を整えたり、図書を活用した学習活動をしたりして、子供たちの読書週間を定着させている。	図書室の環境を整えたり、図書を活用した学習活動をしたりして、子供たちの読書週間で定着させている。	63.8	87.9	91.7
Q15	健康教育	あなたは、「はやね・はやおき・あさごはん」をしていますか。	学校は、「はやね・はやおき・あさごはん」や「食育」についての指導を行い、子供たちの健康増進に取り組んでいる。	学校は、「はやね・はやおき・あさごはん」や「食育」についての指導を行い、子供たちの健康増進に取り組んでいる。	74.5	84.8	66.7
Q16	地域連携	あなたは、学校などで地域のみなさんといっしょに活動したり、地域の行事に参加したりしていますか。	学校は、地域との新たな連携(地域学校協働本部、学校運営協議会等)をしながら教育活動に取り組んでいる。	地域との新たな連携(地域学校協働本部、学校運営協議会等)をしながら教育活動に取り組んでいる。	55.3	84.8	100
Q17	いじめ対策	先生は、楽しく温かい学校・学級にしてくれていますか。	学校は、子供たちが互いに認め合える関係づくりに努め、いじめの起きにくい環境づくりを行っている。	子供たちが互いに認め合える関係づくりに努め、いじめの起きにくい環境づくりを行っている。	93.6	75.8	100
Q18	いじめ対策	先生は、自分のことをよく分かってくれますか。	学校は、生活に関するアンケート調査を定期的に行い、いじめや悩みに素早く気付いて対応している。	生活に関するアンケート調査を定期的に行い、いじめや悩みに素早く気付いて対応している。	91.5	75.8	100
Q19	家庭との連携		学校は、子供や家庭との信頼関係を築き、個人面談や三者面談などの相談しやすい雰囲気づくりに努めている。	子供や家庭との信頼関係を築き、個人面談や三者面談などの相談しやすい雰囲気づくりに努めている。		90.9	100
Q20	学校教育目標	学校は、教育目標「自分で考え、判断し、実行できる心豊かな生徒の育成」に努めていますか。	学校は、教育目標「自分で考え、判断し、実行できる心豊かな生徒の育成」に努めている。	学校は、教育目標「自分で考え、判断し、実行できる心豊かな生徒の育成」に努めている。	93.6	84.8	100

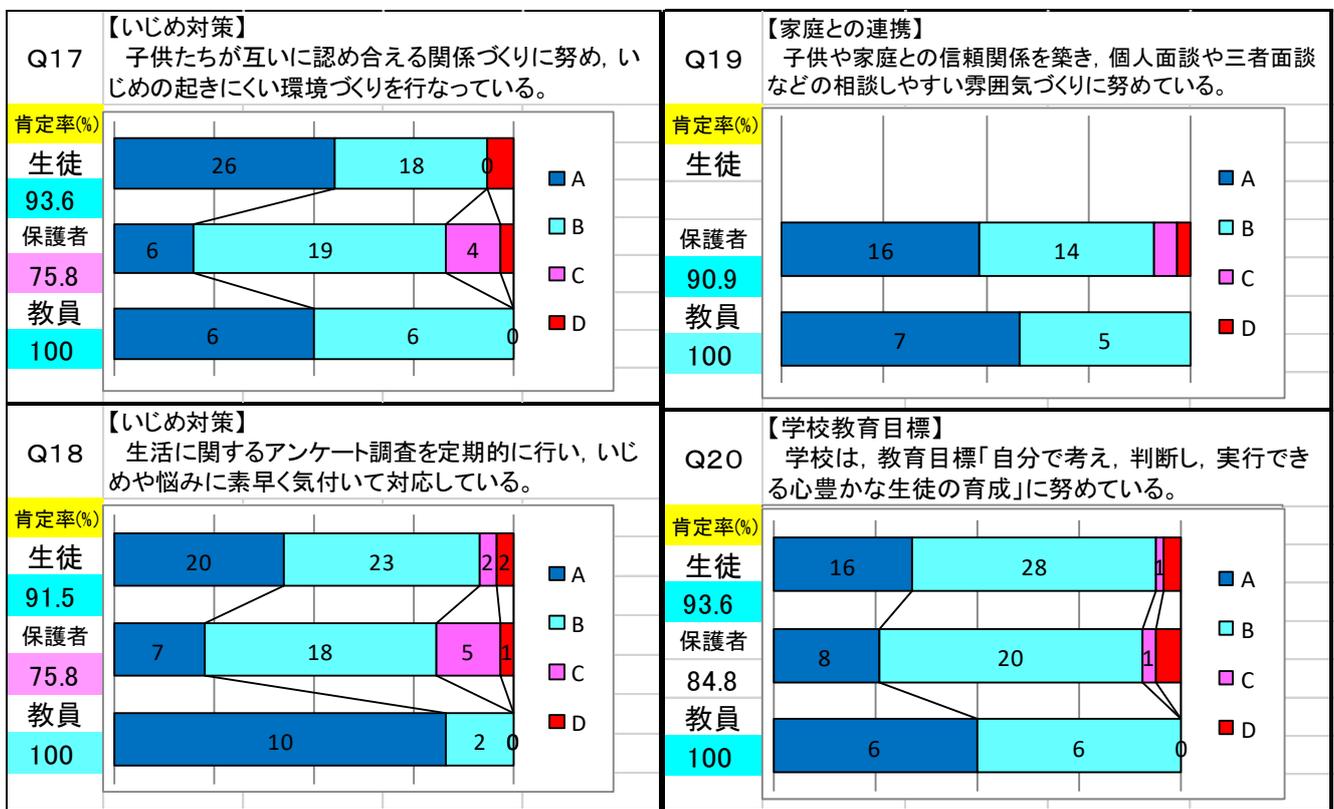
2 集計結果

※グラフ中の肯定率(%)…A:「そうである」とB:「どちらかというそうである」の肯定的な回答が占める割合を示しています。グラフ中の数字は、回答した人数です。

令和6年度 教育活動アンケート 生徒、保護者、教員との比較

質問	内容	生徒	保護者	教員
Q1	【開かれた学校づくり】 ホームページや各種便りなどを通して、子供たちの様子や学校教育目標等を伝えている。	97.0	97.0	100
Q2	【開かれた学校づくり】 保護者のみなさんが学校での子供たちの様子を見る機会【授業参観、公開行事等】を適切に設定し、公開している。	93.9	93.9	100
Q3	【施設・設備・安全】 施設や設備を適切に整備し、子供たちが安全に利用できるように配慮している。	97.0	97.0	100
Q4	【安全管理】 避難訓練や防災に関する学習を計画的に行い、日頃から事故や災害などに対する指導を行っている。	100	90.9	91.7
Q5	【魅力ある学校】 子供たちの実態と社会の状況などを踏まえ、学習内容や行事等を適切に計画し、実施している。	87.2	90.9	100
Q6	【確かな学力】 一人一人に応じたきめ細やかな指導を工夫し、基礎的・基本的な学習の内容の定着を図っている。	91.5	72.7	100
Q7	【確かな学力】 子供たちの実態を把握し、分かりやすい授業を工夫している。	95.7	75.8	91.7
Q6・7-2	【確かな学力】 宿題や家庭学習に進んで取り組んでいる。	72.3	72.3	-
Q8	【豊かな心】 道徳の授業やあいさつ運動などの実践活動により、心を育てる指導を行っている。	95.7	90.9	100
Q8-2	【豊かな心】 友達に優しくしたり親切にしたりしている。	91.5	-	-





3 考察、及び改善に向けた取組

(1) 肯定的評価の割合が90%以上の項目 → 水色の項目：現在の取組を継続しながら、より充実した教育活動に努めます。

	内容	該当項目	考察、及び今後に向けて
①	開かれた学校づくり	Q1 Q2	今後も電子媒体・紙媒体それぞれの良さを生かしながら情報発信をしていき、家庭や地域に開かれた学校づくりを推進していきます。
②	施設・設備・安全	Q3	夏のPTA 親子奉仕作業では、暑い中、早朝から多くの参加をいただき、ありがとうございました。地域の皆様にも多くの御協力をいただきました。 通学路の安全調査や月1回の安全点検を軸に、今後も事故の未然防止に努めていきます。また、御来校の際には、校舎施設の安全点検に御協力いただきますよう、引き続きお願いいたします。 今後も、整備された環境の中で、安全・安心な学校づくりに努めていきます。
③	安全管理	Q4	年数回の安全・防災訓練や、月1回の「荒中安全の日」を通し、年間を通じて計画的・継続的に安全・防災教育に取り組んでいます。訓練では、真剣に臨む生徒の姿勢を、外部講師の方から評価いただきました。今後も、安全・防災教育をさらに充実させていきます。
④	豊かな心	Q8 Q8-2 Q8-3	小規模校の良さを生かし、生徒は学年や性別の枠を超えて互いを尊重し合い、協力しながら学校生活を送っています。率先して周囲を手伝う気遣いができる生徒が多く、本校の良い伝統となっています。 道徳の授業では、級友との意見交換を充実させ、多様な考え方に触れながら自分の考えをさらに深める取組を行っています。
⑤	生徒指導	Q12-2	全教職員が生徒と関わり、気軽に声を掛けることができる小規模校の良さを生かしながら、今後も生徒との信頼関係の構築に努めます。
⑥	環境教育	Q13	清掃の時間はもちろん、清掃の時間以外でも、使用前よりきれいに片付ける習慣が身に付いています。
⑦	家庭との連携	Q19	日ごろから、生徒に関する情報やお気付きの声を学校にお寄せいただき、ありがとうございます。今後も、生徒を中心とした様々な情報交換をしていながら、御家庭との連携を密にしていき、教育活動の充実につなげていきます。

(2) 肯定的評価の割合が80%未満の項目 → **ピンク色**の項目：改善に向けて以下の取組を行います。

	内容	該当項目	結果, 及び考察	改善に向けた取組
①	確かな学力	Q6 Q7 Q6・7-2	<p>生徒は R5 より基礎・基本の定着を実感しているが、宿題や家庭学習の取組には改善の余地があると考えている。生徒・学校と保護者の肯定率の差が大きい。</p> <p>○全学年の数学で2名の教員が授業に入ったり、各教科で小テストや補充学習等を行ったりし、個々の課題に応じた指導を行っている。</p> <p>○定期考査前は、家庭学習の取組状況を三者（生徒・保護者・学校）で共有し、習慣化を働き掛けた。3年生では年間を通して取り組んだ。OR6 より、授業参観の機会を増やした（R7 1月フリー参観）。</p> <p>▲学校での学習の様子を保護者と共有する機会が少なかった。</p>	<p>授業参観に加え、ホームページや各種たより、掲示物等で、学習の様子を情報発信していきます。</p> <p>基礎・基本の定着と授業改善を目的とした校内研究を、改善を加えながら継続します。また、各教科の効果的な取組を教員間で共有し、授業の充実に努めます。</p> <p>家庭学習の習慣化に向けて、今後も三者で連携しながら「書くこと」や「覚えること」をこれからも推進していきます。</p> <p>生徒の主体性を引き出すため、ICT の活用や、学び方や課題を生徒自身で選択する機会を増やす等の工夫を行います。</p>
②	健やかな体	Q9 Q10	<p>両項目とも、特に3年生生徒の肯定率が低い。</p> <p>▲部活動を引退し、授業以外で体を動かす機会が減少したためではないか。</p> <p>○学校は、保健だよりの発行や、授業を中心とした体力・運動能力向上に向けた取組を計画的に実施しており、保護者も評価している。</p>	<p>今後も、生徒の委員会活動と連携しながら、健康管理の呼び掛けや対策を継続していきます。</p> <p>本校の体力面での課題を保護者とも共有し、連携しながら課題改善の取組を工夫します。</p>
③	命を守る力	Q11	<p>保護者は R5 から肯定率がやや減少。生徒・学校と保護者の肯定率の差も大きい。</p> <p>○生徒の安全への意識が定着している。</p> <p>▲安全教育の継続性と保護者との情報共有が必要である。</p>	<p>春秋の交通安全運動やマナーアップ運動等で登下校の安全指導を継続していきます。</p> <p>安全指導・安全教育の取組を情報発信することを検討します。</p>
④	図書館教育	Q14	<p>生徒は R5 と同等で肯定的評価の割合が低い。今年度より図書支援員が配置された。</p> <p>○図書の紹介など積極的な利用促進の効果で、実際は貸出冊数が大きく増加している。</p> <p>▲図書室の学習利用者も多く、読書習慣は個人差が大きい。</p>	<p>毎日の朝読書の継続に加え、図書支援員の取組を学級や各種たより等でも紹介するなど連携を進め、読書に親しむ働き掛けを工夫します。</p>
⑤	健康教育	Q15	<p>▲学校で日常的に健康管理の言葉掛けをしているものの、生徒の発達年齢から「はやね・～」の言葉を使った指導はあまりなかった。</p> <p>▲生活リズム改善の必要性を自覚している生徒がいる。長時間の動画視聴やスマホ利用が要因の一つではないか。</p>	<p>家庭と連携して、動画視聴やスマホ利用のルール確認を定期的に行い、生徒の生活リズムの改善を促していきます。</p> <p>給食センターと連携した栄養指導の機会を検討していきます。</p>
⑥	地域連携	Q16	<p>生徒は R5 と同等で全項目の中で肯定的評価の割合が一番低い。</p> <p>○生徒は歩く会への協力を深く感謝している。</p> <p>○「海辺の学校」に加え、R6 は地域の方の除草作業の協力や JA まつりでのえんころ発表等、地域と関わる機会がコロナ禍以前のように復活した。</p> <p>▲参加生徒が限定的で、全校生徒が実感を伴うまでに至っていない。</p>	<p>今年度の取組を継続しつつ、地域の方と関わる行事への、生徒の積極的な参加を促していきます。</p> <p>地域の方を継続的に外部講師に招く機会を検討していきます。</p>
⑦	いじめ対策	Q17 Q18	<p>生徒・学校と保護者の肯定率の差が大きい。</p> <p>○学級での「絆づくり」「居場所づくり」や、生徒会主体の小中連携「いじめ防止」の取組、行事等、自己肯定感や人間関係づくりにつながる体験活動の充実を生徒が実感している。</p> <p>○Q12 と併せて、チャンス相談や毎月の「気になることアンケート」の実施により、悩みや困り感を教員に相談しやすくなっている。</p> <p>○OSC による SOS の出し方の授業等、生徒の心理面を支える取組を実施した。</p> <p>▲アンケートには表れない部分で、もっと自分を理解してほしいと思っていると考えられる。</p> <p>▲R6 全国学力学習状況調査では、本校生徒の自己肯定感の低さが課題の一つだった。</p> <p>▲ホームページでは、生徒の活動の様子を詳しく伝えているが、閲覧が限定的で、全家庭へ情報が浸透するまでには至っていない。</p>	<p>SC による授業や全員面談の取組を継続し、充実させていきます。</p> <p>生徒間、教師からの肯定的なフィードバック（ホームページ、各種たより、掲示物、言葉掛け等）を今後も充実させ、適切な自己評価によって、生徒の自己肯定感を高められるように努めます。</p> <p>生徒の良い面も改善点も、家庭・学校の双方向での情報交換を継続していきます。</p> <p>学校からの情報発信では、生徒の活動の様子が伝わる内容をこれまで以上に充実させていき、電子媒体の良さを生かした情報発信の方法を工夫します。</p>